# 教育の振興を図る

## 平成22年度出水地区教育振興大会開催

指江保育園マーチングバンドによるオープニング

10月8日、長島町文化ホールで平成22年度出水地区教育振興大会が開催され、行政、教育、関係団体など４００人が参加しました。

出水地区教育振興会の活動は、出水地区の良き伝統と教育的風土を生かしながら、地区内の教育機関・関係団体の協力を得てその成果をあげています。

これらの成果を踏まえて、学校を含む地域住民総ぐるみで出水らしい教育の創造や、青少年の健全育成にあたる方策を探る中で、「活力ある出水の教育」の一層の振興に寄与しようと、この大会が開催されました。

オープニングは、指江保育園のマーチングバンドで幕があけられ、園児たちは、鼓笛やカラーガードを一生懸命披露し、会場からたくさんの拍手がおくられました。

社会教育部門表彰には、馬込自治公民館と山中子ども会が受賞。馬込自治公民館の濱田重則館長は「受賞したことに大変驚いている。馬込自治公民館は、小さな集落ですが何事も一致団結している。集落のみなさんに感謝したい」と話していました。

シンポジウムでは、「住民総がかりで家庭・学校・地域の教育力の向上を（地域が学校を支援するための体制づくり）」のテーマで意見交換が行われ、出水地区内の小、中学校の立場と、地域の立場で率直な意見が出されました。

最後に、「新しい『母』の時代へ」の演題で、ＮＰＯ法人かごしま文化研究所副理事長の講演がありました。

←社会教育部門表彰で馬込自治公民館が受賞

→社会教育部門表彰で山中子ども会が受賞